

平成22年度 一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

2 項 道路橋りょう費

西部総合事務所県土整備局（電話：0859-31-9720）

2 目 道路橋りょう総務費＜地方機関計上予算＞

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
大山パークウェイ構 想支援事業	1,052	3,000	△1,948				1,052	
トータルコスト	3,472千円（前年度 4,657千円） [正職員 0.3人]							
主な業務内容	交通量調査等にかかる委託契約事務、関係者協議							
工程表の政策目標（指標）	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

大山パークウェイ協議会^(*)で示された一連の観光ルートを現地でドライバーに認知してもらい、各観光地の移動をスムーズにすることにより一体的な観光振興を図れるようにするため、同協議会と連携して道路施設の整備等（道路案内標識、案内看板等の修正等）を行う。

2 主な事業内容

大山パークウェイをドライバーに認知してもらうため、名称の表示と道路案内標識の修正、案内看板の修正を行うとともに、事業効果検証のため交通量調査及び道路利用者満足度調査を行う。

平成21年度1月補正（緊急経済対策）7,500千円

- 案内看板の修正
- 道路案内標識の修正
- 大山パークウェイ名称の表示

平成22年度予算 1,052千円

- 交通量調査
- 道路利用者満足度調査

（交通量調査については、パークウェイ協議会として、県、大山町、伯耆町、江府町が場所を分担し同時に実施する。）

3 これまでの取組状況

平成20年度

（パークウェイ協議会）

- ・マップ、プロモーションビデオ作成
- ・ホームページ作成・運営
- ・シンポジウム開催 等

（鳥取県）

- ・協議会の連携推進

平成21年度

（パークウェイ協議会）

- ・ステッカー、看板設置
- ・ガイド冊子作成 等

（鳥取県）

- ・協議会の連携推進
- ・パークウェイ案内表示計画作成



* 大山パークウェイ協議会の構成

会 長：西部総合事務所長

事務局：NPO大山中海観光推進機構

会 員：大山パークウェイ沿線の市町・観光協会